

# 日本経済のしくみ

パスファインダーを使うと、テーマに関する情報や資料を探す手順がわかります。

ここでは、日本経済のしくみについて調べます。

## ▽目次▽

1. [キーワード](#)を情報検索のために考える
2. [入門的な情報](#)で、テーマを理解する
3. [図書](#)を探す
4. [論文・雑誌記事](#)を探す
5. [新聞記事](#)を探す
6. [WEB サイト](#)を参考にする
7. [本学図書館にない資料](#)を手に入れる

## 1. キーワードの例 [▲TOP](#)

GDP

GNP

金融緩和

金融自由化

デリバティブ

ブラックマンデー

バブル

実質成長率

デフレ政策

デフレスパイラル

グローバリゼーション

国際決済銀行

IT革命

インフレーション・ターゲティング

金融ビッグバン

規制緩和

ビッグマック平価

為替相場

## 2. 入門的な情報源 [▲TOP](#)

- 1) 百科事典や用語辞典などで調べる

書誌情報	請求記号	配置場所
<a href="#">『現代用語の基礎知識』</a>	R002  G	参考図書
<a href="#">『朝日現代用語知恵蔵』</a>	R002  A	参考図書
<a href="#">『イミダス』</a>	R002  I	参考図書
<a href="#">『経済学大辞典』</a>	R330.3  K  1-3	参考図書
<a href="#">『経済新語辞典』</a>	R330.3  T	参考図書
<a href="#">『岩波小辞典経済学』</a>	R330.3  O	参考図書
<a href="#">『経済思想史辞典』</a>	R331.2  K	参考図書

- 2) データベースで調べる

➤ [ジャパンナレッジ Lib\(学内専用\)](#) 約 50 種類の辞事典、叢書、雑誌の一括検索ができる

### 3. 図書を探す ▲TOP

#### 1) 書架で探す

図書館の本は、内容を数字で表す分類番号によって並んでいます。  
似ている数字＝似た内容の本は棚の近くあるため、直接見て探すことができます。

253 アメリカ合衆国

302 政治・経済・社会・文化事情

330 経済

#### 2) [オンライン目録\(OPAC\)](#)で本学図書館にある本を調べる

書誌情報	請求記号	配置場所
<a href="#">『オンリー・イエステイ：1920年代・アメリカ』F.L.アレン著；藤久ミネ訳。-- 筑摩書房，1993.3.</a>	B253.07  A	第3書架
<a href="#">『ジャパアズナンバーワン：アメリカへの教訓』エズラ・F.ヴォーゲル著；広中和歌子，木本彰子訳。-- ティビーエス・ブリタニカ，1979.6.</a>	302.1  V	第2書架
<a href="#">『マクロ経済学』N・グレゴリー・マンキュー著；足立英之〔ほか〕訳。-- 1 入門篇，2 応用篇。-- 東洋経済新報社，1996.1-1996.4.</a>	331  M  1-2	第2書架
<a href="#">『確率論』ケインズ〔著〕；佐藤隆三訳。-- 東洋経済新報社，2010。-- (ケインズ全集 / John Maynard Keynes 著；中山伊知郎〔ほか〕編；第8巻).</a>	331.74  K  8	第2書架
<a href="#">『Made in America：アメリカ再生のための米日欧産業比較 / マイケル・L・ダートウズ，リチャード・K・レスター，ロバート・M・ソロー著.</a>	509.253  D	第2書架
<a href="#">国民経済の黄昏：「複合不況」その後；宮崎義一著。-- 朝日新聞社，1995。-- (朝日選書；522).</a>	332.106  M	第2書架
<a href="#">『テラスで読む日本の企業グループ』；日本経済新聞社編。-- 日本経済新聞社，1991.</a>	335.5  N	第2書架
<a href="#">『危機にあえぐ日本経済』。-- 大空社，1989.5。-- (朝日経済年史 / 朝日新聞経済部編；昭和22年版).</a>	332.106  A  1947	第2書架
<a href="#">『これで納得!日本経済のしくみ』 / 内田茂男著。-- 日本経済新聞社，2000。-- (日経ビジネス人文庫；基本のキホン).</a>	B332.107  U	第2書架 (文庫)
<a href="#">『ゼミナール・日米経済比較：36キーワードで知る「違い」と「同じ』 / 宮本邦男，小峰隆夫，貞広彰編。-- 有斐閣，1994。-- (有斐閣ビジネス；91).</a>	333.6  M	第2書架
<a href="#">『図解 IT 革命が見る見るわかる：IT(情報技術)の最前線を知る78項』 / 松原聡編著。-- サンマーク出版，2000.</a>	336.17  M	第2書架
<a href="#">『デフレの恐怖』 / R・ブートル著；高橋乗宣監訳。-- 東洋経済新報社，1998.1.</a>	337.9  B	第2書架
<a href="#">『ポスト複合不況：21世紀日本経済の選択 / 宮崎義一〔著〕。-- 岩波書店，1997。-- (岩波ブックレット；no.418).</a>	337.91  M	第2書架
<a href="#">『やさしい日本の金融の話：安定と共生のシステムをめざして』 / 根津永二〔ほか〕著。-- 有斐閣，1995.5.</a>	338.21  N	第2書架
<a href="#">『拓銀はなぜ消滅したか』 / 北海道新聞社編。-- 北海道新聞社，1999.3.</a>	338.61  H	第2書架

### 3) 本学図書館にない本を調べる

- [CiNii Books](#) 主に全国の大学図書館の蔵書が調べられる
- [Webcat Plus](#) 連想検索で幅広く探せる
- [Books.or.jp](#) 入手可能な国内刊行書が調べられる

## 4.論文・雑誌記事を探す ▲TOP

### 1) データベースで論文・雑誌記事を探す

- [CiNii Research](#) 主に学術雑誌の論文検索ができて、一部本文や公開元へのリンクがある
  - [MAGAZINEPLUS\(学内専用\)](#) 一般雑誌や学術雑誌の記事情報が調べられる
  - 大宅壮一文庫雑誌記事索引 CD-ROM 版(図書館専用) 幅広く一般雑誌の記事情報が調べられる
- ※雑誌が本学図書館にあるかどうかは、[オンライン目録\(OPAC\)](#)で確認できます。

書誌情報	データベース	OPAC
橘高 聡、花淵 敏著「第2特集 65円バーガーを喜んでいるあなたへ デフレ経済が死を招く」-日経ビジネス (1108), 170-179, 2001-09-17	CiNii Research	所蔵あり
浅子 和美著「デフレ対策と構造改革をどう両立させるか(特集 進むデフレ化 日本経済はどうなる)」-経済セミナー (563), 17-21, 2001-12	CiNii Research	所蔵あり
「アウトルック 小泉改革のジレンマ。資産デフレ阻止と需要喚起にも目を向けよ」-週刊東洋経済 (5713), 100-101, 2001-08-25	CiNii Research	所蔵あり
依田 直也著「日本経済再生の経営問題--「メイド・イン・アジア」の視点・論点」-世界経済評論 45(9), 29-39, 2001-09	CiNii Research	所蔵なし

## 5.新聞記事を探す ▲TOP

### 1) 新聞や新聞縮刷版を見て探す

- 各社の新聞(約3か月分)はブラウジングルームにあります  
北海道新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞、Japan Times 他
- 新聞縮刷版(北海道新聞、朝日新聞、日本経済新聞)は第2書架にあります  
※新聞縮刷版とは、縮小印刷した新聞1ヶ月分を冊子体にまとめたものです。

### 2) データベースで新聞記事を探す

- [朝日新聞クロスサーチ\(学内専用\)](#) 朝日新聞記事検索データベース
- 北海道新聞記事データベース(図書館専用)
- 日経テレコン(図書館専用) 新聞約100紙や雑誌の記事、企業情報などが調べられる

## 6.WEB サイト [▲TOP](#)

Web で信頼性のある関連サイトを検索する

- [内閣府](#) 内閣府の政策(経済財政など)や GDP 統計・世論調査などの情報を掲載
- [経済産業省](#) 経済産業省の組織、予算・税制、統計などの情報を掲載
- [日本銀行](#) 日本銀行の概要、現在発行されている銀行券・貨幣などの情報を掲載
- [財務省](#) 財務省の政策や日本の財政についての情報を掲載

## 7.本学図書館にない資料を入手するには [▲TOP](#)

本学図書館にない資料は、以下の方法で入手を試みることができます。  
どの方法がよいのか案内したり、他の類似資料を紹介したりもしますので、  
まずは2階カウンターへご相談ください。

### 1) 新規購入依頼(リクエスト)をする

入手可能な本は、一部を除き図書館の蔵書として購入することができます。  
およそ1ヵ月で貸出可能になります。

- 2階カウンターでID・パスワード入手後、[新規購入依頼\(OPACメニュー\)](#)からログインして申し込む
- 2階にある新規購入依頼(リクエスト)申込用紙で申し込む

### 2) 相互貸借を申し込む

本を所蔵している主に他大学図書館へ借用を依頼します。

希望する場合は、2階カウンターへ申し込んでください。

なお、借用先の条件で、貸出期間が短い、本学図書館内のみで利用というような場合があります。

### 3) 文献複写を申し込む

雑誌は相互貸借ができませんが、必要部分のコピーを取り寄せることができます。

また、本の一部分に対しても可能です。

### 4) 他の図書館へ直接見に行く

近郊の図書館で所蔵している時は、直接見に行く方が便利な場合があります。

札幌市などの公共図書館は、直接行って利用ができます。

他大学図書館は、2階カウンターへ「紹介状」の発行を申し込んでください。